



## 令和5年度第2期「これからの1000年を紡ぐ企業認定 (社会・地域貢献部門)」認定企業の決定及びウェブサイトの公開

京都市では、「これからの1000年を紡ぐ企業認定」制度（以下、「1000年企業認定」という。）を設け、ビジネスを通じて社会的課題の解決に取り組む企業等を認定し、認定企業の成長支援等に取り組んでいます。

この度、令和5年度第2期の「1000年企業認定（社会・地域貢献部門）」として、13事業者を認定しました。

また、認定企業と若者が共に社会課題の解決に取り組むきっかけをつくるために、認定企業が取り組む社会・地域貢献の情報や、企業から若者へのメッセージ、イベント情報などを掲載するウェブサイトを正式公開します。

### 1 認定企業

13事業者 [別紙1](#)参照

※ 認定式は令和6年4月下旬頃に開催予定（別途、報道発表予定）。

### 2 ウェブサイト「私たちが紡ぐ、これからの1000年。」の正式公開

令和5年12月にティザーサイトを公開していましたが、この度、認定企業の取組内容や若者へのメッセージなどの情報を追加し、正式公開します。今後、認定企業の取材記事や「1000とKYOと\*」プロジェクトのイベントなどを掲載予定です。

※1000年先に続く持続可能な社会をつくろうとする企業と若者たちとが新たに出会い、対話・交流し、協働しながら、これからの働きかた・生きかたをともに探索するプロジェクト。



#### (1) 公開日

令和6年3月18日（月）午前10時

#### (2) 内容

##### ア MEETページ

認定企業が事業を通じて解決する社会課題、認定企業から若者へのメッセージなどを企業ごとに掲載。社会課題のタグで検索する機能も付加。

##### イ FEELページ

経営者インタビュー、イベントレポートなど

##### ウ OPENページ

社会的企業を応援する様々な組織や活動の紹介

##### エ JOINページ

「1000とKYOと」や認定企業等の参加できるイベント等の紹介

## 令和5年度 1000年企業認定（社会・地域貢献部門）

### 1 制度概要

令和4年度まで単一の部門で実施していた「これからの1000年を紡ぐ企業認定」制度を、令和5年度から2部門制に再編・拡充し、社会的課題の解決に取り組む企業の裾野を広げます。

- ・ イノベーション部門：周囲を巻き込む力があり、社会にインパクトを与えられる事業者を認定（平成27年から実施、現在34社認定。過去の認定企業一覧 <https://social-innovation.kyoto.jp/authorized-company>）
- ・ 社会・地域貢献部門：日々の事業活動等を通じて社会的課題の解決やSDGsの推進等に取り組む事業者を認定

※令和5年度は社会・地域貢献部門のみ募集。

### 2 応募要件

- (1) 起業後3年以上の個人又は団体（民間企業、個人事業者、NPO法人、社団法人、財団法人等）で、京都市内に本社又は事業所を有する、又は、今年度中に京都市内に事業所等を開設する予定があること。
- (2) ビジネスによって社会的課題を解決する、若しくは、社会的課題を生まないビジネスに取り組んでいること。
- (3) 全組織的な取組として、マルチステークホルダー\*に対し配慮した経営を行っていること。
- (4) 財務的に安定した経営が見込めること。

※ マルチステークホルダー：消費者、従業員、株主、取引先、地域社会、地球環境などの多様なステークホルダーのこと

### 3 募集期間

令和5年10月1日（日）～12月20日（水）

### 4 決定方法

#### ア 審査基準

- ・ マルチステークホルダーに対し配慮した経営を行っていること。
- ・ 社会的課題を解決する又は社会的課題を生まないビジネスに取り組んでいること。

#### イ 審査方法

①書類審査 ②外部有識者の審査を経て、京都市長が認定企業を決定。

#### ウ その他

「きょうとSDGsネットワーク」内の各種制度に参加している企業は審査時に加点対象。